

令和4年10月21日

千葉市長 神谷俊一様

千葉市都市局指定管理者選定評価委員会
会長 石井慎一

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

令和4年7月12日付け4千都都総第243号で諮問のありました標記の件について、別紙の公園部会からの報告のとおり答申します。

令和4年10月21日

千葉県都市局指定管理者選定評価委員会

会長 石井 慎一 様

千葉県都市局指定管理者選定評価委員会

公園部会

部会長 石井 慎一

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（報告）

令和4年7月12日付け4千都総第243号で、千葉市長から諮問のあった標記の件について、本部会において審議した結果、下記のとおり決定したので報告します。

記

1 亥鼻公園集会所

(1) 指定管理者 株式会社塚原緑地研究所

(2) 部会の意見

ア 年度評価

(ア) 管理運営に関する市の考えを伝え、その考えに沿った管理運営を行っていただきたい。

(イ) メディアで取り上げられたことなどもPRしながら、引き続き、利用者の満足度の高い施設として継続していただきたい。

(ウ) ホームページなどでPR・周知を図ったことにより、新たな利用者の獲得にどの程度効果を発揮したのか、検証をしていただきたい。

(エ) 利用が減った場合に、管理業務で省けるものがあるのか、検討をされたい。

(オ) 新型コロナウイルスの影響で1件あたりの利用が少なくなっていることもあるので、次の指定期間の評価指標では、利用件数も含めて考えていただきたい。

(カ) 新型コロナウイルスの影響がある年度とない年度、両方の実績は出ているので、コロナの影響があった場合、ない場合といった目標をたてることも考えられたい。

イ 総合評価

(ア) 新型コロナウイルスの影響があり、令和3年度は、評価指標である利用者数の達成率は低い水準となっているが、利用者アンケートではサービスに対する評価は高く、利用者数以外の評価の方法についても検討されたい。

(イ) 指定管理施設は、令和7年度に施設が休止され、令和8年度から再スタートすることを予定しているとのことなので、改修等に向けて、次の2年間を使ってどうしていくべきか、利用者アンケート等を使って市民の要望を聞き取ることも検討されたい。

2 昭和の森

(1) 指定管理者 株式会社塚原緑地研究所

(2) 部会の意見

ア 年度評価

- (ア) 優れた管理運営をしている部分もあるが、事故が発生したときの報告が遅れたことなど、水準を満たしていない部分がある。誰が管理しても、ルール通りにできるマニュアルを整備するなど、管理の質が保たれるよう、市として、危機管理の問題についてモニタリングを通じて指導をしていただきたい。
- (イ) 成果指標である、来園者数のカウントの仕方については、調査をした上で、改めて係数を定めることを検討いただきたい。また、受託事業参加者数についても、根拠を整理して数値を出すよう検討いただきたい。
- (ウ) 受託事業については、コロナ禍というものの、できるものは行っていただき、参加人数は全体でまとめず個別での目標値を達成できるように努めていただきたい。